

町政を問う

役場の仕事おこしで地域の経済を守れ!



八郷小学校の子どもたち (資料: 町勢要覧)

地域の仕事おこし 四つの提案

幅田 戦後最悪の大不況のもと、内需の拡大が大



幅田 千富美

子どもの医療費、三ワク チン接種の全額助成を

町長 助成枠の 拡大をはかる

切であり、そのためには官公の果たす役割は大きい。次の四つの提案について町長の考えは。

- ①土砂災害危険区域、急

傾斜地崩壊防止事業の県事業推進のため県に働きかけること。

②小規模工事登録制度を創設し、零細事業者に公の仕事の発注で暮らしを支えること。

③全国で広がっている「住宅リフォーム促進事業」の創設で、町内関連事業者の仕事おこしをしないか。

④公契約法の制定を国に求め、町の条例制定で、公共事業に労働者の労働条件確保や町への貢献度をはかること。

町長 ①県の災害防止工事を採択いただき、インターネット上、公表している。

②すでに発注している
③県でも協議中、目的の明確化が必要。
④考えていない。

学校統合、住民合意はあるか

教育長・教育委員長 説明し理解を得る

子どもの医療費、 三ワクチン接種の 助成拡大

幅田 ①子どもの医療費を中学生から、高校生に全額助成へと拡大を。

②子宮頸がん、小児ヒブワクチン、肺炎球菌ワクチンの全額助成と、子宮頸がんワクチンは高校生までの拡大を。

町長 ①県条例改正に合わせ、中学生の全額助成窓口に払いに。

②三ワクチンの全額助成等、国の経済対策補正で提案する。

(三ワクチンの今年四月にさかのぼって全額助成。子宮頸がんワクチンの高校一年生まで対象拡大を今議会で決定)

学校統廃合は 住民合意で

幅田 タウンミーティングでは、周辺住民から不安と不満の声が高いが、

①住民合意が得られたか。②自由な討論が保障されているか。③小規模校特認制度、学校間交流事業、存続のための検討はなされたか。④文部省通達、国際基準等、慎重な検討をされたか。

教育長 「計画案」を説明し、理解いただく。

教育委員長 理解いただくための説明会を開く。

さまざまな取り組みの有効性認めるが、教育論優先で論ずべき。
町長 住民形成過程にあるが耐震化の対応を図る。